

診療に関連する試料や記録の医学研究・教育への利用について（オプトアウト方式）

当院では、地域の中核病院として、より良い医療を提供し続けるため、日々、医学研究や医療従事者の教育に取り組んでいます。

その一環として、皆さまの診療に関連する試料や記録を、研究・教育目的で活用させていただくことがあります。

■ オプトアウト方式について

「オプトアウト」とは、個人や法人が自らの意志で特定のサービスや情報を受けない選択をすることを意味します。当院ではこの「オプトアウト」方式を採用しており、ご本人からのお申し出があった場合には、診療に関連する試料や記録等を医学研究や教育目的に使用いたしません。

■ 対象となる試料・記録について

以下のような試料や記録が対象となります：

- **試料**：診療や検査の過程で得られた血液、尿、生検試料（例：内視鏡で採取した組織）、手術で切除した組織など。
- **記録**：レントゲン写真、内視鏡画像、患部の画像、血液検査・病理検査・心理検査などの結果。

■ 研究・教育への利用にあたっての基本方針

試料・記録等を研究や教育に利用する際には、個人情報の保護を徹底し、匿名化など適切な管理を行います。個々の研究は、臨床研究の倫理指針など様々な法規・規範を遵守し、当院の倫理委員会で審査・承認を受けた上で実施されます。

■ 同意されない場合の対応

ご自身の試料・記録の研究・教育への利用を希望されない場合は、「不同意書」にご署名の上、**総合受付窓口**までご提出ください。不同意書の提出がない場合は、同意いただいたものとして取り扱わせていただきます。なお、不同意を申し出られた場合でも、診療に影響が出ることは一切なく、不利益を被ることもございませんので、ご安心ください。

■ 未成年の患者さまについて

未成年の方に関しては、原則として保護者の方にご判断いただきますが、ご本人が成年に達し意思表示をされた場合には、その意思を尊重いたします。

■ すでに発表された研究について

不同意を受け付けた時点で、すでに学会等で発表・公開されている研究成果に含まれる情報については、取り下げることができません。あらかじめご了承ください。

■ 不同意書の入手方法

不同意書は総合受付窓口に常備しているほか、当院ホームページからもダウンロードできます。

ご不明な点がございましたら病院 0570-08-1551（代表）までお問い合わせください。

社会福祉法人恩賜財団済生会支部

埼玉県済生会川口総合病院

院長 佐藤 雅彦

お問い合わせ先：病院 0570-08-1551（代表）

診療に関連する試料や記録の医学研究・教育利用に関する不同意書

この不同意書は、「診療に関連する試料や記録等を医学研究・教育に利用させていただくこと」について、同意されない場合にのみご提出ください。なお、不同意書の提出がない場合は、同意いただいたものとして取り扱わせていただきますので、あらかじめご了承ください。